

富良野・美瑛観光圏

「田園休暇」 ～アジアでもっとも豊かで美しい四季彩の大地へ～ (美しく豊かな畑・花畑とそこから生まれる食を活用し、自然とともにある豊かさを体感させ、癒しを与える空間を形成)

【観光圏の区域】北海道美瑛町、上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町、占冠村の全域
 【観光圏整備計画の期間】平成25年4月1日～平成30年3月31日
 【主たる滞在促進地区】富良野滞在促進地区
 【数値目標の設定(平成25年度→29年度:主たる滞在促進地区)】
 来訪者満足度:79.4%→85.7%、来訪者旅行消費額:40,000円→50,000円、宿泊数:1,280,000人→1,500,000人
 宿泊者のリピーター率:70.8%→85.7% 滞在プログラム参加者数:2,220人→3,900、滞在プログラム満足度:70%→85%
 【観光地域づくりプラットフォーム】一般社団法人 ふらの観光協会

【国の支援及び特例内容】
 観光地域ブランド確立支援事業
 認定観光圏案内所

主たる滞在促進地区の取組

- ・泊食分離事業(H25～29)
- ・北の峰御料線の景観保全事業(H25～29)
- ・富良野マウンテンリゾートプロジェクト事業(H25～29)
- ・田園休暇バス事業(H25～29)

主たる滞在促進地区を起点とした滞在プログラムの取組

- ・「田園休暇」の過ごし方＝新たなライフスタイルの提案を行う
- ・強みである「花・丘・田園・雄大な自然」を活かし、来訪者がある時々の旬を五感で感じる至福の旬感を演出し、感動を味わってもらう。
- ・「至福の旬感＝富良野美瑛の田園テラスを巡る旅」
- ・「自分だけの花畑探しの旅」
- ・「はじめての体験@富良野・美瑛の夏」等

観光交流型観光の取組

地域の誇りとなる地域資源を見出し、地域資源を活用した「住んでよし」を実践するため、将来的に円滑かつ持続的、かつ自律的に取り組めるよう、専門家によるアドバイスにより、地域資源発掘、住民参画、滞在コンテンツの造成等のノウハウ伝授と実践に取り組む



交流地区の取組

- 美瑛地区
 - ・美しいパッチワークの丘と、豊かな農村空間を活かした空間形成と、丘を回るサイクリングツアーを実施。
 - ・移住者等美瑛の魅力を語る人物との交流を促し、滞在時間の延長を図るための抽選券を配布する取組を実施。
- 中富良野地区
 - ・ファーム富田があり、花観光のシンボルであることから、ラベンダー園に田園テラスを設置し、人との交流を促進し、来訪者の滞在時間の延長を図る取組を実施。
 - ・ウォーキングルートの看板整備等、来訪者のウォーキングを促し、満足度向上を図る取組を実施。



住民に対する意識啓発取組

- ・農業×環境会議事業(H25～29)
- ・演劇手法を用いた地域ストーリーづくりセミナー事業(H25～29)等

ワンストップ窓口機能取組

すでに、本観光圏内の各案内所において圏域全体を案内する体制は構築済み。今後、宿泊・交通・滞在プログラムの予約・決済システムの開発事業を実施。